

中田久恵 選 投稿数20首

新たる年の始めの願ひごと唯一つなる無事の二文字
 (評)「唯一つなる無事の二文字」この言葉に並ならぬ決意と願いがうかがえる非常にすっきりとした素直な秀歌である。今年も御身大切に「健詠を頂きたい」と願っております。因に言葉の海は広くて深いのです。又、今年は災害のない様にこの小さな島国の日本、自然には美しさと非情が相混じり、古来この国土は数多の地異に揺れ天変に叩かれてきた。一年のどの日にも大小の爪痕と人々の涙があるが、種々な反省をも踏まえての「温故知新」を胸に刻み老も若きも生きなければと思ふ。すこやかに十八人の曾孫なる恵みの絆初春を祝いて
 二十歳過ぎ然れど学生迷いつつ年玉出せば「いいの？」と受ける
 新しき年を迎えし幸せに天地染める初日拝がむ
 行く水も流れる雲も静かなる山河明るし母郷の初春は
 お年玉袋は三つ曾孫等の「ありがとう」の笑顔が嬉し
 縦横に破れ尽くして芭蕉葉の詫びた風情に夕日集めり
 晴れやかに繰り返し読む義妹からの心温もる自筆の賀状
 両神の空にも響かむ銃声に迎へられつつ神馬は駆ける
 初詣は先ず産土神と連れ立てり合宿のごと集うはらから
 霜枯れの庭に紅添う南天の傍に騒がし鴨の声
 東京のドームに行きて故郷の秩父音頭を唄ううれしき
 年明けや閑寂なりし岩畳瀟々澄み流れ静かなり
 冬日落ち赤く染まりて昏れなすみ秩父連山墨絵のごとし
 成人の日母の縫りし紬の袷せ矢渡し朝今日の晴れ衣に

三沢 新井 叶子
 皆野 引間 万亀
 皆野 根岸 詩子
 三沢 長谷河ソノ
 皆野 関根 助市
 三沢 鈴木 貞恵
 下田野沢 浅見 豊子
 皆野 打木 昭広
 三沢 眞下 杏子
 三沢 新井 民子
 皆野 保科 従道
 皆野 源氏 和幸
 下田野 新井 節子
 皆野 戸塚喜久雄

引間豊作 選 投稿数22句

新築の柱も割れる冬の夜
 (評) 空気が乾燥しているためか、「パキッパキッ」と木の割れる音がする。柱梁からの音であろう。木が安定するまでに十年程かかると言われている。材木自体呼吸しているため、乾燥の時期には材木の中の水分が蒸発するのでそれで割れたりする。柱などの見えない部分に、V字状の切込み「背割り」という細工が施されているが、目に見える所の柱や梁にはこれがないので割れがおこる。特に夜、寝静まったころに聞こえるが、昼間でも鳴っている。テレビの音や家の外の騒音にかき消されているだけである。
 呼び合いて所在確かむ蜜柑狩
 皆野 根岸 詩子
 列をなし終る時なく初詣で
 皆野 保科 従道
 意の如く動かぬ筆や筆初め
 三沢 澤野 恒平
 潮騒や石路の花咲く伊豆の浜
 三沢 新井 民子
 しもばしらサクサクふんでかいじゅうだ
 皆野 たばたるみか
 初詣で今年も無事にと鈴ならす
 上田野沢 小林つね子
 梢より舞い落つ一葉西日受け
 皆野 戸塚喜久雄
 水仙の俯いていて花ざかり
 三沢 鈴木 貞恵
 書初めや孫と並びて「とめ」「はらい」
 皆野 引間 千鶴
 太い筆久方ふりにかき初めを
 下田野沢 鈴木 キク
 けんちんの煮えたざりおりゆず湯かな
 下田野 新井 節子
 冬枯れて凍てつく落葉ダムの里
 皆野 加藤マリ子

俳句・短歌を募集
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
 総務課へお寄せください。
 1人1句、1首に限ります。
 8日必着

使わないときは
 スイッチを
OFF!

ぼくは
 安全エしちゃん

2月は省エネルギー1月間です

関東電気保安協会
<http://www.kdh.or.jp/>

1歳になる
 赤ちゃんを
 募集しています

ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までに総務課窓口(写真をご持参ください)または、町ホームページからお申し込みください。
 問合せ 総務課企画政策防災担当 ☎62-1231

1歳のお誕生日おめでとう

いほるちゃん
 下大浜区
 門平 行央さん
 ちひろさん

生まれてきてくれて、
 ありがとう。だいすきよ♡